

# 公益財団法人東京都交響楽団第16回定例理事会 議 事 要 旨

- 1 日 時 平成31年3月29日（金）  
13時30分から14時00分まで
- 2 場 所 エステック情報ビル 21階D会議室 （新宿区西新宿1-24-1）
- 3 出席者 理事数 9名 定足数 5名 出席 5名  
理事 出席者 近藤 誠一  
赤羽 朋子  
井福 正博  
葛岡 利明  
鳥田 浩平  
欠 席 者 岩代 太郎  
太田 誠一  
佐伯 光司  
足助 紀彦  
監 事 出席者 辺土名 厚  
金子 光博

## 4 議事の経過及び結果

会議規程の規定により、議長に近藤理事長が就任した。定款の規定に基づき、議事録署名人に近藤理事長、赤羽常務理事、辺土名監事、金子監事を指名した。

### 【第1号議案】 平成31年度 事業計画書 収支予算書 資金調達及び設備投資の見込み（案）について

#### （1）内 容

平成31年度 事業計画書 収支決算書 資金調達及び設備投資の見込み（案）を、議案のとおりとする。

#### （2）質疑応答

（意見）：多摩や島しょ部、被災地での演奏というのは、都響の公益性の根幹にかかわることだと思うので、ぜひ続けていただきたい。また、海外公演は、技術の向上や楽員のインセンティブ、それから、ブランド価値の向上という観点からも非常に重要だと思うので、金銭的には厳しいところはあるが、ぜひ続けていただきたい。

（質問）：平成31年度設備投資の見込みとして、3,200万円としているが、逆に収支予算書の減価償却費が平成30年度より減っている。これは、投資時期がかなり後になるなどで減額しても大丈夫という理解で良いか。

（回答）：減価償却費については、償却が進んでおり、現状の償却資産に来年度取得する資産も含めて算出し計上している。

#### （3）結 果

賛成5名により、可決承認された。

## 【第2号議案】2020年海外公演準備積立資産の計画変更（案）について

### （1）内 容

2020年海外公演準備積立資産の計画変更（案）について、議案のとおりとする。

### （2）質疑応答

（質問）：平成30年度積立資産の計画変更について、当初予定から積み増しを行うにあたり、東京都には連絡してあり、今回の理事会で承認されれば東京都への変更申請などは必要ないということが良いか。

（回答）：東京都には、平成29年度決算の収支相償に向けた費消計画の中で、理事会で承認されれば積立資産の増額を行うということで報告している。

### （3）結 果

賛成5名により、可決承認された。

## 【第3号議案】「公益財団法人東京都交響楽団契約楽員就業規則」等の改正（案）について

### （1）内 容

「公益財団法人東京都交響楽団契約楽員就業規則」等の改正（案）について、議案のとおりとする。

### （2）質疑応答

（質問）：この対応は働き方改革関連法への諸対応と認識しているが、楽員にとって、日ごろの活動に影響はないという理解でよろしいか。

（回答）：楽員には年次有給休暇を15日付与しているが、労働組合との協定により計画的に取得されている状態で運用しているため、特段、今回の改正に伴う影響はないものと考えている。

（質問）：楽団をマネジメントしていくという観点から、楽員の確保や育成に関して、課題として認識していることや取り組みを行っていることがあれば関連して教えてもらいたい。

（回答）：楽員の定数に対して少し足りないセクションが幾つかあり、また、長年都響で活躍してきている首席奏者たちも、定年が迫ってきている者が何人かいる。そういったパートを対象に順次オーディションを行っており、優秀な楽員の確保に努め、また、優秀な楽員に育つように、いろいろ環境整備をしていきたい。

### （3）結 果

賛成5名により、可決承認された。

## 5 報告事項

○近藤理事長より、別紙「職務執行状況報告について」に基づき、平成30年6月6日から平成31年3月29日までの間の職務の執行状況につき報告がされ、これを了承した。

○赤羽常務理事より、別紙「職務執行状況報告について」に基づき、平成30年6月6日から平成31年3月29日までの間の職務の執行状況につき報告がされ、これを了承した。